

熊本大学海外派遣留学生 報告書

氏名	Wさん（仮名）		
所属	文学部		
留学先機関名	マカオ大学（国名： 中国 ）		
留学先所属	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科に所属（ 経営（FBA）学部・研究科） <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず、様々な学部等の授業を履修 <input type="checkbox"/> その他：		
留学期間	2017年 8月 - 2018年 5月	留学開始時 学年	4年次
奨学金	<input type="checkbox"/> JASSO 海外留学支援制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国際奨学事業 <input type="checkbox"/> トビタテ！留学 JAPAN 【第 期】 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ）		



1. 出発前の準備について

ビザの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 種類(留学)	ビザ申請先	<input type="checkbox"/> 国内 <input checked="" type="checkbox"/> 現地 場所(タイパフェリーターミナルの隣)																								
必要書類、手続き 手続きに要した期間	<p>マカオはビザなしで3ヶ月いれるので、行く前は手続きをする必要がなく、マカオ大学に行ってから手続きをしました。大学からメールで連絡が来て、指定された時間にバス停にいったら、大学からバスが出て、そのバスに乗って他の交換留学生たちも一緒に申し込みに行きました。書類は、パスポートと入国した時もらった紙、大学の証明書が必要でした。証明書は大学の方が持って行っていただきました。</p>																										
ビザ申請以外で 必要な事前手続き	<p>大学からメールが来て、その指示に従いました。成績証明書の提出、寮費のお支払、履修登録の書類の提出、写真の提出、到着日の報告をしました。寮のことについてとか、保険の手続きについてとか、face book のグループ参加の連絡がありました。行く前に、予防接種確認書、健康診断書を書いて持って行きました。</p>																										
留学に向けて 取り組んだ語学	<input checked="" type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 独語 <input type="checkbox"/> 仏語 <input checked="" type="checkbox"/> 中国語 <input type="checkbox"/> 韓国語 <input type="checkbox"/> その他 (語)																										
勉強方法	<p>2年~3年前期は、大学の自由外国語で中国語を学んでいて、実際に能力試験を受験しました。その後は、インターネットの無料講座と教材を活用して独学をしていました。</p>																										
留学先の手続き (必要書類、大変だったこと、どのように取り組んだか等)	<p>マカオ大学には熊本大学からの初めての交換留学生だったので、もともと知っている情報が少なく、また当時私の言語能力があまり上達してなかったのが、大学とのメールのやり取りをしながら自分がきちんと準備できているのか確信を持てなかったことが大変でした。しかし、わからないところをメールで聞きながら進めていったら、大丈夫でした。</p>																										
事前の必要経費 (留学前に必要な 支払い費用) ※概算費用	<table border="0"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 授業料</td> <td>円</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 寮費 前期</td> <td>約 22万円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 語学研修費</td> <td>円</td> <td><input type="checkbox"/> 教材費</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> ビザ申請</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/>片道 <input type="checkbox"/>往復)</td> <td></td> <td></td> <td>15000円 (仁川 - マカオ)</td> </tr> <tr> <td>海外旅行保険料</td> <td></td> <td></td> <td>? 円 (マカオ大学保険)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> その他 ()</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input checked="" type="checkbox"/> 寮費 前期	約 22万円	<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円	<input type="checkbox"/> ビザ申請	円			渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)			15000円 (仁川 - マカオ)	海外旅行保険料			? 円 (マカオ大学保険)	<input type="checkbox"/> その他 ()			円
<input type="checkbox"/> 授業料	円	<input checked="" type="checkbox"/> 寮費 前期	約 22万円																								
<input type="checkbox"/> 語学研修費	円	<input type="checkbox"/> 教材費	円																								
<input type="checkbox"/> ビザ申請	円																										
渡航費 (<input checked="" type="checkbox"/> 片道 <input type="checkbox"/> 往復)			15000円 (仁川 - マカオ)																								
海外旅行保険料			? 円 (マカオ大学保険)																								
<input type="checkbox"/> その他 ()			円																								

2. 渡航～到着時の生活について

利用航空会社	エアソウル	手配	エアソウル ※利用したサイト、旅行会社等
移動経路 ※往路のみ	仁川 - マカオ	到着時刻	【※移動時間（約3～4時間）】
大学（寮）への移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> 知人の出迎え <input checked="" type="checkbox"/> タクシー <input type="checkbox"/> 公共交通機関（ <input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
空港から移動する際の注意点 行き方、料金等	大学から迎えに来てくれますが、よくわからなくて無謀ですがタクシーを載りました。大学までは60モップ（約900円）ぐらいでついたと思います。多くもらったりはしなかったみたいですが、荷物料で10モップあげました。でも、迎えに来てくれるので、大学のバスを載った方がいいと思います。		
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート その他（ ）	住居手配	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で その他（ ）
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 その他（ ）	ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの学生 その他（ ）
住居の申込手順	大学からのメールで連絡が届いて、寮が配属されました。 前期分の寮費は振り込みました。		
住居でのトラブル および解決方法	トラブルは特になかったのですが、もしある場合、寮にRC Buddyというチューターみたいな方々がいらっしゃるのので、連絡したらいいと思います。		
大学への交通手段 (※費用がかかれば費用も)	バス（約4モップ～6モップ、しかしマカオパスだと約2モップ～3モップ→約30円～45円、学生マカオパスだと約1モップ）、 タクシー（マカオ大学が離れているため、多くのタクシーは行きたがらない。そのため、多めにあげる必要がある。約100モップ）		
生活費および内訳 (概算を円換算)	生活費計 約8～9万円/月 （生活費内訳） 住居費：約5～6万円/光熱費：約5000円/通学費：約2000円 食費： 約2万円/通信費： 円/書籍代： 円 その他：（ 買い物 ） 約5000円 ※学費・寮費以外に留学先大学へ納入するもの： ?円 （徴収された費用の名目： マカオ大学保険 ）		
その他生活に必要な 手続き、アドバイス (口座開設、保険、 携帯電話、荷物、 支払い方法など)	口座は作らなかったのですが、両替とか中国に行く場合とかは作っておくと便利しかったです。大学内に中国銀行があって、そこで作れます。手続きの場合、入寮の際にもらう寮の証明書が必要となります。両替はカジノでもできますが、口座なしで手数がかからなく、高くなかったです。また、保険はメールで案内が来て、大学でやってもらえます。いくらだったかは忘れましたが、たぶん安かったと思います。携帯電話はSIMカードを買って入れたらいいと思います。We chat という中国版ラインみたいなのをインストールすることをお勧めします。大学内ではWi-Fiが使えます。荷物の場合、物価が高いので、服は持ってくることをお勧めします。しかし、生活用品の場合、マカオでも輸入品が多く、また大学内に大きいスーパーマーケットがあるので、ほとんどは買って使ってもいいと思うので、少なめでいいと思います。お支払いは行く前は日本の銀行から送られてきた現地の口座に振り込みました。行ってからは、大学のホームページにお支払いの通知が来ているので、それを印刷して、大学内の中国銀行で払ってました。		

3. 留学先の大学について

授業(カリキュラム)の概要について	<p>行く前に専攻を選ぶことができました。私は、熊本大学では文学部ですが、マカオ大学ではFBAという経営学を専攻にしました。主に授業は、英語で行われますが、中国語やポルトガル語で行われる授業もあります。また、他の専攻の授業も聞くことができます。授業はグループワークや発表が熊本大学より多かったです。授業は1時間15分ずつで、15分の休みがあります。お昼休みは別にはないです。授業は、現地の学生と一緒に現地の学生が聞く授業を聞きます。授業に評価は、課題、中間テスト、期末テスト、プレゼンテーションをまとめてするが多かったです。先生方もとても優秀な方も多く、またたまには授業で、ホテルの見学に行ったり、会社の方の会社の紹介を聞いたり、ゲームをしたり、ケーススタディーで実際にコーラの飲み比べをしたり、ドレスを作ってみたりもするなど、とても楽しく教えていただきました。そして、中国語の授業ですが、中国語の授業は標準語の授業は初級の授業一つしかなかったです。中国語は留学生だけで授業をしますが、中国人のTAが手伝ってくれます。そして、土曜日に聞ける広東語の授業もありました。</p>
履修登録の時期 登録方法	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 渡航前 <input checked="" type="checkbox"/> 渡航後 ⇒ (月頃) <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input checked="" type="checkbox"/> 志願書類の提出 <input type="checkbox"/> その他 () </p>
留学生特例措置 (履修制限、優先措置、 留学生専用のオリエン テーション、チュー ター制度等)	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 有り (具体的には以下のとおり) <ul style="list-style-type: none"> ・留学生は履修の優先順位が低く、履修制限がある科目があります。 ・留学生専用のオリエンテーションがあります。 ・チューターとして、寮のRC Buddy がいます。 <input type="checkbox"/> 無し </p>
留学先大学でのサポ ート体制について (語学面/学校生活/ 住居・日常生活等)	<p>私の場合、寮に入ったら、Buddyが何人かいて、その人たちとWe chat (中国版ライン)のIDを交換して、寮生活についてわからないことがあったら連絡してました。また、授業でわからないところがある場合は、先生に聞くかグループワークが多いので、グループの学生に聞いてました。また、日本からの交換留学生も多かったので、留学生向けの情報とか知らないことがあったら聞いてました。</p>
留学開始後に行った 留学先大学の手続き (学生証、履修登録、 大学IDの設定等)	<p>渡航前にメールでIDが届きます。PWは渡航後、教えていただいたと思います。そして、学生証は渡航後に写真を撮って、作っていただきました。他には、渡航前に書いた予防接種確認書と健康診断書を提出する必要がありました。履修登録は専攻を決めた後、メールで履修したい科目と優先順位を書く書類が送ってこられて、ホームページを参考しながらそれを書いて提出しました。そして渡航後、結果を見れて、そこでまたオンラインで履修登録ができました。</p>

**授業外活動について
(サークル、部活、インターン、フィールドワーク等)**

※どうやって探したか、どのような活動か、入るきっかけなども具体的に

マカオ大学にも「クマ・NAVI」？みたいにサークルが集まって紹介する日がありました。それで、その日にいろんなサークルの説明を聞いて、興味があるサークルのQRコードを読み取り、エントリーしました。私は、天文学、ギター、カクテル・コーヒーのサークルに興味がありましたが、いろいろありまして、なぜかルームメイトと一緒に English Society という英語のサークルに入りました。カクテル・コーヒーのサークルはホームページを友達追加し、イベントがあったらコーヒーとかを飲みに行ったり、カクテルのワークショップに参加したりしてました。

マカオ大学にはとても大学内のイベントが多いです。寮には有意義なアクティビティが多く、私は料理を習ったり、ステーキを食べたり、博物館の見学に行ったりなどしてました。また、大学のイベントにも参加してました。私はよく学生たちが開くコンサートを見に行ったり、ピクニックに行ったり、バーベキューに行ったり、グルメに行ったりなどしてました。また外国人という立場で、韓国と日本について知っていただきたいという気持ちで、フードフェスティバルとか、Language day とかに参加したり、日本の留学生たちと大学説明会を開いたりしてました。そして、大学だけでなく、マカオでもいろんなイベントが開かれて、またイベントのチケットを学校で配る時もあります。私は、日本と中国のバスケ競技を見に行ったり、マカオフードフェスティバルに行ったり、ホテルのパフォーマンスを見に行ったり、お正月のパレードを見に行ったりなどしてました。マカオのイベントカレンダーとか大学のメールをよくみて、いろんなイベントに参加したらいいと思います。

私は、国際奨学事業にも申し込んだので、研究も行ってました。マカオ・香港・上海の外国人観光客にアンケート調査を行い、外国人観光客の観光行動を分析し、そこにどういう地域の特徴がみられ、違いがあるかを比較・分析してました。

4. 一週間のスケジュールについて

(授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください)

	月	火	水	木	金	土	日
7:00		起床、準備			起床、準備		
8:00		授業			授業		
9:00		授業	起床、準備		授業	起床、準備	起床、準備
10:00	起床、準備	授業	授業	起床、準備	授業	お出かけ↓	教会
11:00	勉強	授業	授業	勉強	授業		教会
12:00	御昼ごはん	御昼ごはん	御昼ごはん	御昼ごはん	御昼ごはん	御昼ごはん	御昼ごはん
13:00	勉強	自由	自由	勉強	勉強		
14:00	勉強	自由	自由	勉強	勉強		お出かけ↓
15:00	自由	自由	自由	自由	勉強	お出かけ↑	
16:00	運動	運動	運動	運動	運動	ポルトガル語	
17:00	運動	運動	運動	運動	運動	ポルトガル語	
18:00	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯	夜ご飯、お出かけ↓	夜ご飯、お出かけ↓	夜ご飯
19:00	自由	勉強	シャワー	シャワー			お出かけ↑
20:00	自由	勉強	勉強	勉強			遊び↓
21:00	サークル	サークル	勉強	勉強			
22:00	サークル	サークル	勉強	勉強			
23:00	シャワー	シャワー	自由	自由		お出かけ↑	遊び↑
24:00	自由	自由	自由	自由		シャワー	シャワー

5. 留学成果とアドバイス

留学によって得られた成果（語学に関すること、ものの考え方や取り組み方、コミュニケーション能力など自由に記載してください）

多様な経験をしたことが一番得たものだと思っております。新しいこととか自分ができないと思うことにはなかなか自信を持てなかった私ですが、マカオの学生たちは、「問題ないよ。やってみる？」みたいにいろんなことに声をかけてくれたり、勇気を持たせてくれました。それで、実際にいろんなことをやりながら、やらなかったよりはやって得られたことが多かったと思うし、良い結果を得られたこともあるので、留学前より慣れてないことに関しても勇気と自信を持って積極的にやってみようようになったと思います。また、マカオ大学はいろんな国からの学生が多かったので、私は寮のアクティビティ、中国語クラス、サークル、そして大学のイベントなどに参加し、そういういろんな国の人と出会い、仲良くなれましたが、そのこともとても嬉しくて、貴重な経験だったと思います。また、いろんな人とかわりながら、知らなかった自分の姿にも気づけたりしたので、とても楽しかったです。そして、勉強と遊びの両立ができました。留学生活をしながら、いろんなところへ行ってみて、いろんな人といろんなことがやりたいと思ったので、勉強も遊びも頑張れたと思います。しかし、本を読んだりする勉強だけでなく、実際にいろんなところへ行って、いろんな人を会っているいろんなことをすることで、語学能力が伸びるだけでなく、新しく思ったことも多かったし、視野も広がるなど、いろんな面でとても人生の勉強になりましたので、とても留学に来てよかったと思いました。

同じ大学へ留学を希望する人へのアドバイス（留学先大学、プログラムに関する事、生活全般に関する事など自由に記載してください）

まず、マカオ大学はすごいびっくりするほど大学がおしゃれで、施設が整っています。実際にジム、カラオケ、ダンスルーム、ビリヤード、プール、スーパーマーケット、レストラン、銀行、郵便局、スタディールーム、などが大学内にあります。そのため、いろんな施設を十分活用してください。中国を含め、いろんな国からの学生がいて、イベントも多いので、ぜひイベントに参加して、いろんな人と交流してみてください。大学の学生はほとんどの学生が広東語、標準語、英語ができるので、全然コミュニケーションに問題はないと思います。しかし、大学を出たらホテル以外では中国語の方がよく通じるので、簡単な中国語を知っておいたら便利です。マカオは、バス代もとても安く、土地も狭いので、いろんなところに行きやすいと思います。夜にもバスが通っていて、治安は夜中に歩いてもいいくらいとても安全なところですよ。物価は熊本よりも少し高いと感じましたが、無料で楽しめる豪華なサービスとかもあつたり（ホテルのシャトルバスとか、レディースナイト、ゴンドラ、噴水ショーなど）、国民の生活水準も高いです。また、私が留学しながら一番後悔していることは、あまり他の地域や海外へ行けなかったことです。マカオは香港も中国も東南アジアもとても行きやすいところに位置しています。そのため、来る前にアルバイトでお金をためて来て、時間がある時にぜひ他の地域とか海外へ旅行に行ってください。

留学を通しての感想

なによりも韓国や日本とはまた異なる環境で、そこでしかできない経験がいっぱいできたと思うので、とても留学に行けて本当に良かったと思います。また、マカオに行けて良かったと思うのは、マカオ大学の施設が良かったこと、いろんな言語を学び・使える環境であったこと、そのため中国語圏なのに英語圏やポルトガル語圏の留学生も多くて多様な国の学生と出会い仲良くなれたこと、留学生の制限が少なく現地の学生と一緒に授業やサークル、イベントなどに自由に参加できたこと、マカオにイベントが多かったこと、治安が良かったこと、人々がとても優しく良かったこと、ホテルで豪華な気分になったこと、中国とヨーロッパの雰囲気を感じたこと、ゆったりした感じであったこと、などです。とても楽しかった記憶でいっぱい、留学に行けて、マカオに行けてよかったと思います。